

決算特別委員会の審議中…ジム・サウナ 高島市長 批判されたら FBで開き直り

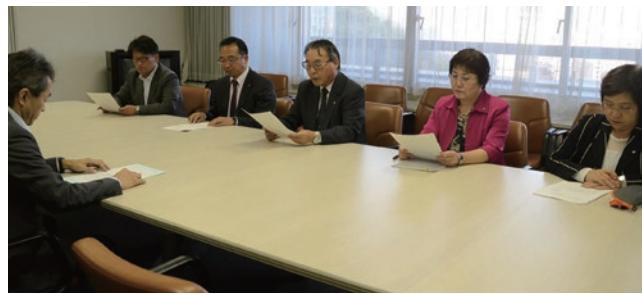
これは「今後気をつける」という自らの発言を否定する態度であり、しかも「共産党から批判」などというのは「理事会の総意」として要請された注意をまったく受け止めていないもので。日本共産党市議団は10月29日、厳しく抗議する声明を出すとともに、これらの点をたやすく公開質問状を市長に出しました。

議会軽視ゆるされない

決算特の運営理事会では注意をつける」と言つた直後に言い訳

決算特の運営理事会では与党会派ふくめて「問題がある」という認識が出され、決算特委員長が「今後誤解を招くことのないよう、理事会の総意として強く要請しておく」と異例の「注意」。市長は「今後気をつけたい」と表明しました（10月21日）。

ところが、翌22日にインターネット（フェイスブック）にプールで泳いでいる写真をつけて、「共産党から批判されただ」「見出しだけ見ると、まるで出るべき会議をサボってたみたい。議会の出席予定もなく公務もない日だったのに」と無反省に書き込みました。



市長に申し入れをする日本共産党福岡市議団（10月29日）

診療所火災が大問題になつてゐるさなか

地方自治法121条では議会から出席を求められたら市長は「出席しなければならない」と定められています。

しかも、数日前には安部整形外科の火災が発生。無届増築について住宅都市局と消防局の間で情報を共有していなかつたなどの問題が指摘され、緊急の議会（第4委員協議会）まで決まつていきました。市長は16日まで現場にも行つていませんでした。

高島市長が決算特別委員会（決算特）の開会中の10月16日午前、市内の高級ホテル内のフィットネスクラブ（スポーツジム）に行き、プールとサウナを利用していました。

共産党が厳しく抗議 公開質問状でただす

日本共産党
福岡市議団